



■人口動態■
 平成31年3月31日現在
 ()内は先月比
 男 ……437人(+1)
 女 ……480人(-7)
 計 ……917人(-6)
 世帯数 …381戸(±0)

・平成31年4月19日発行 ・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867) 56-2626 FAX56-2629 ・(株)高下印刷印行
 ・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

新1年生入学おめでとうございます

新庄村立 新庄小学校
入学式



立ち上がろう
みんな主役のむらおこし

新庄小学校新入学児童

(児童氏名 右から)

|| 主な記事 ||

村長施政方針	2
新年度予算概要	5
人事異動	7
新任等あいさつ	7
区長紹介	10
ウイロヒヨウモンドキ創作童話大賞	11
お知らせ	13
地域おこし協力隊活動報告	14
社協だより	15
学校だより	16

4面
6面
7面
7面
10面
11面
13面
14面
15面
16面

平成31年度 村長施政方針

新庄村長 小倉 博俊

平成31年度の施政方針について、所信を申し上げるとともに、議員各位並びに村民の皆様方のご理解・ご協力を賜りたいと存じます。

我が国の経済情勢については、国内総生産や企業収益が過去最大の規模に達しているほか、有効求人倍率や失業率といった指標も良好な水準を示しております。また、景気回復の期間が7年目に入り、戦後最長期間に並ぶなど、緩やかな回復が続いていると言われております。こうした中、国においては、持続的な経済成長を実現していくための最大の課題である少子高齢化を克服するために、教育の無償化・二億総活躍、全世代型社会保障に向けた取組等を進め、持続的な経済成長を実現していくこととしていきます。

このように国全体としてのマクロのレベルでは引き続き経済の回復基調が見られる一方で、新庄村のような中山間地にある地域の地方自治体においては、人口減少と地域経済の縮小は依然として続いており、様々な施策を通じて国・県・地方自治体の連携の下、

これらの解決に向けた取組が喫緊の課題であるものと認識しているところです。

そこで、新庄村の人口は、戦後間もない昭和25年には2200人を超えている規模にあつたものの、これをピークとして長期的な減少傾向が続いており、平成27年国勢調査においては、なんと866人まで減少しています。その一方で、総務省がまとめた調査によれば、平成27年10月から平成30年4月までの2ヶ年6か月間の人口増減率について見ると、新庄村は中四国地方の人口5000人未満の自治体のうち、人口減少率が3番目に少ない数字を示すなど、多くの自治体が急激な人口減少に悩まされている中、新庄村では、社会増、合計特殊出生率等、明るい兆しも見えているところです。

こうした数字は言うまでもなく、これまでの移住定住に向けた関係各位の長年にわたつて積み上げられた人口減少ストップ対策の地道かつ丁寧な努力が結果として表れつつあるということを実感しているところであり、感謝を申し上げますのであります。

人口は、村の活力に直結する要です。私は、外に出ていく人を少なくし、若い人達が故郷に帰ってこられる機会創出策を引き続き打ち出して、諦めず挑戦し続ける、これが私達の務めであると考えています。

さて、私は、「村民一家族の日本で最も美しい村づくり」の実現に向けて、いわゆる将来ビジョンである「新庄村まぢひとしごと創生総合戦略」を平成27年にいち早く策定し、爾来、子育てや教育環境の充実、地域産業の振興、人口減少・高齢者対策などの諸課題の解決に向け常に前向きな姿勢で全力で取り組んでまいりました。この結果、先ほど申し上げたように移住定住等による明るい兆しを私は、一時的なものではなく、将来的に持続可能なものとなるよう、「新庄村創生総合戦略」の重点プロジェクトとして掲げた「1次産業の構造改革を進め農業と林業を継承する村」を始め、4つの目標を基本として、第2次の「人口減ストップ」の実現に向けて各分野の施策間の連携をこれまで以上に図り、取り巻く環境が厳しさを増す中ではありま

すが、着実に実施して期待に答えてまいる決意であります。

一方で、現行の総合戦略の計画期間は平成31年度までになっており、計画の主要事業が概ね実施されてきており、第2次人口減ストップ対策をさら

に着実に進めるとともに、活力のある村づくりを推進していくため、新庄村振興計画の策定に取り組んでまいります。現在の振興計画は平成23年6月に策定されたものですが、美しく豊かな自然環境と共存した暮らしを後世に繋ぎ、自主自立した村として、より発展しくことを目指し、現在策定中のグランドデザインや農林業の活性化施策、健康メルヘン21計画等々とも整合を図つた新たな振興計画にしたいと考えております。

そのためには、安定的な行財政運営を将来にわたつて確保することが必要不可欠となつてまいります。平成31年度においても引き続き、村税や村有林からの木材販売収入をはじめとする自主財源の確保に努めてまいります。

その中で、ふるさと納税については、平成31年度からの制度の見直しに向けた総務省からの通知に基づき、返礼品を地域産品に限定するといった見直しを行った結果、30年度は前年に比べると、ふるさと納税額が半分ほどになりましたが、約2億5千万円のご寄付をいただいたところです。この場をお借りしまして関係各位にお礼申し上げます。

また、基礎自治体運営を時代の動きに遅れることなく適切に対応したものとしていくため、組織運営の改善、

個々の職員の資質向上が今後ますます重要となってくるものと認識しております。まずは村民の皆様との対話を重視するという基本をしっかりと押さえつつ、効率的かつ効果的な行政運営を実現するためにも、より一層の業務の改善、職員の能力向上に努め、村民のお役にたつ、役場づくりに機能強化してまいります。

冒頭にも申し上げましたが、地域を取り巻く現状と課題は引き続き厳しい状況にあります。特に新庄村のような小規模自治体であるが故に、行財政運営にも厳しい状況が予想されるのですが、私は「村民一家族の日本で最も美しい村づくり」の実現に向けて、今後とも自ら先頭に立って次世代に負の遺産を残さないよう全力で取り組んでまいります。

さて、平成31年度の一般会計につきましては、15億4千万円規模の予算を編成し、総合戦略の重点プロジェクトの実現に向けた施策を盛り込んだところとす。以下、分野ごとに、順次所信の一端を申し上げます。

まず、農林業分野の成長産業化については、これまで、農業及び林業のそれぞれの専門家や有識者、村民代表者等からなる活性化委員会等でそれぞれ協議を重ねており、具体的な提言等もいただけてきたところです。新年度は、より具体的な施策の実施に向

けたプランの策定とともに、可能なものから事業の実施に取り組んでまいりたいと考えております。

特に農業においては昨年3月の活性化委員会からの提言に基づき、「新庄村の特性を活かした稼げる農業の実現」に向け、個別のプロジェクトチームを設置し、各種の検討を行っておりますが、その中でも緊急性が高いものから実行して行きたいと考えております。

これまでの先人たちの努力により、村一番の農産物として育ってきたヒメノモチの成長と飛躍無くして、今後の新庄村の農業の成長産業化の実現はないといっても過言ではありません。新年度も引き続き、国の支援交付金を活用し、ヒメノモチのさらなる成長、発展を1日も早く実現できる具体的なプランづくりを急ぎたいと考えております。また、多くの村民の皆様から強い要望をいただいている営農指導体制の強化を図り、いつでも相談できる体制づくりの確立を行い、新庄村における農業生産物の増加と農業所得の向上、担い手づくりを目指してまいります。

さらに適切な耕作を通じて村内の農地を守り続けていただき、農地の有する多面的機能の発揮に大きな役割を果たしていただいている認定農業者をはじめとする担い手の皆様への経営

安定対策として、農業機械の導入に対する助成制度を創設するとともに、受益者の皆様の要望を聞きながら、老朽化した農業用水路の改修も進めてまいります。また、新たに村内において農業に参入する民間事業者との協働により、遊休農地や耕作放棄地の解消を進めることにより、良好な農地の維持に力を入れ「新庄の源流域農業ここにあり」に取り組んでまいりたいと考えております。

林業分野では、平成30年度に実施した村内の森林資源調査のデータを活用して、これまでの活性化委員会における議論をベースに、具体的な森林資源の活用策について、森林資源活用モデルの実行計画の策定をさらに加速化し、将来への具体的な基盤づくりを進めてまいります。また、平成31年4月からの森林経営管理法の施行により、新たな森林管理システムが導入され、森林所有者により適切な森林経営ができない場合には、委託を受け伐採等を実施するための経営管理権を村に設定できることとなりました。

さらに、こうした森林の管理に必要な財源として、森林環境税森林環境譲与税が導入されることになりました。新年度において、森林所有者の皆様への意向確認等を行うなど、適切な森林の維持管理に努め、将来、希望が持てる森林、林業づくりをして行き

たいと考えております。

建設関係では、工事着手から丸10年を迎えた村道田浪線改良事業の早期完成に向け、国並びに県の関係機関等に対し、事業費の確保に向けた要望活動を行い、1日も早い完成・供用開始に努めてまいります。また、昨年発生しました7月豪雨や9月の台風24号による農地や水路等の農業施設災害や林道、村道、河川等の災害箇所、の早期復旧に取り組むとともに、村内の道路にある橋梁の長寿命化対策や新たな土捨て場の確保による河川浚渫も進め、村民誰もが安全で安心した暮らしができる強靱な村づくりを進めます。

商工観光分野では、昨年4月にリニューアルオープンした「道の駅 がいせん桜新庄宿」の利用者が大幅に増えていることから、道の駅を拠点として、地域の魅力ある農産物や加工品の情報発信と販売力の強化を進めるとともに、施設の利用量のアップをこれまでに以上に取り組む、村の玄関口にふさわしい施設として成長をさせたいと考えております。そのため、村内で採れた農産物等を活用し、付加価値の高い加工商品を徹底した衛生管理の下で開発・生産する新たな加工場の整備について検討を進めております。今後とも、村民の皆様のご利用とご要望にも応えることのできる身近な施設として、

魅力度アップを目指して取り組んでまいります。

がいせん桜の生育環境整備は、平成30年度をもって完了となりましたが、今後も引き続き出雲街道新庄宿がいせん桜通りの賑わい創出のために、「脇本陣木代邸」、「新庄宿須貝邸」、「咲蔵家」を中心に、旧出雲街道の宿場町の雰囲気を残すがいせん桜通りの街並み・建物を貴重な景観資源として保全活用してまいります。

このため、現在、村民の方を中心として、今後増加が予想される空き家対策を含め、がいせん桜通りを中心とする新庄宿の活性化に向けたグランドデザインの設定に取り組んでおります。これを平成31年度中に完成させ、新庄宿らしい賑わいの創出に向けた取組の実現を目指してまいります。また、街並みの景観形成や防災上に重要な役割を担っている町水路の維持のため、安定的な水量を確保する方策についても継続的に情報を集め結論を急ぎたいと考えています。

この度改修・整備を行った「新庄宿須貝邸」は、村の活性化のエンジンのひとつです。指定管理の協定を(株)まちづくり新庄村と結び、民間の視点を活かした機動的で柔軟な体制での運営を行い、街並みの賑わい創出の拠点として、村民の皆様にも積極的なご活用をお願いするとともに、議員の皆様

様におかれてもぜひ積極的なご提言、ご協力をいただければと期待しております。

次に、高齢者が生涯にわたり活き活きと元気に暮らせる健康長寿のむらづくりの実現に向けて、計画的に事業を進めてまいります。

介護保険事業では、現行計画である「第7期新庄村老人福祉計画介護保険事業計画」に基づき、村内の高齢者が住み慣れた地域で安心して自立した生活を続けられるよう、高齢者の生活実態の把握、課題の分析を行い、村全体で高齢者を支える体制を構築するとともに、高齢者福祉施設のさらなる拡充や、高齢者住宅の整備も現在検討しているところです。

「新庄村整骨院」は予想を上回る多くの住民の皆様にご利用いただいております。身体の不調を初期の段階から治療するとともに、「介護予防・日常生活支援総合事業」として、柔道整復師による介護予防運動教室を行うなどにより、末永く自立した生活を送っていただくための施策をさらに進めてまいります。

健康づくりは、高齢者だけのものではなく、若い年代からの取組が重要です。5年目を迎えるスマートヘルスケア事業のさらなる推進により、村民の皆様様の健康づくりを強化し、健康長寿100歳の村を目指します。また、高

血圧、糖尿病などの生活習慣病やがんなどの発症を予防するため、各種検診の受診を奨励していくほか、人間ドックの自己負担額を軽減するため、この度助成を拡充し、受診率の向上を図ってまいります。

児童福祉につきましては、働きながら子育てをする保護者等の子育て環境の充実を図るため、平成27年度から保育料無償化を実施しています。国では少子化対策として、3歳以上の子どもたちの保育料の無償化、3歳未満の子どもたちについては非課税世帯を対象に無償化が今年10月から始まりですが、村では全ての子どもたちの保育料無償を今後も継続し、平成30年度から開始した病児保育サービスとともに、引き続き他の自治体に劣らない子育て環境の充実に一層、力を入れてまいります。

内科診療所の医師についてですが、昨年、常勤医師が退職されてから新しい医師を見つけることができず、平成30年度より真庭湯原温泉病院からの医師派遣という形で内科診療所を継続している状況であり、村民の皆様にご不便をおかけしています。住民の皆様が安心して生活するためにも、また高齢者と児童福祉、移住定住施策などあらゆるシーンで常勤医師の存在は不可欠です。過疎地域など地方での医師不足は全国的な課題であり容

易ではありませんが、私は、引き続き医師確保には情報収集を強化して懸命に努力してまいります。

最期に教育についてですが、小中連携教育の取組から8年が経過し、この4月から小中一貫教育校として開校することができました。「確かな学力」や「社会性」などに必要な資質能力を身に付け「生きる力」を育むために、学校だけでなく幼児教育を含めた15年間の継続した学びを支える新庄学園としての仕組みづくりが必要と言えます。今後は「地域とともにある学校づくり」を目指したコミュニティスクールを導入し、学校運営や課題に対して広く保護者や地域の皆さんが参画できる仕組みの構築に努めてまいります。

また、村の振興計画にあわせて教育振興基本計画を策定します。本計画では学校教育や社会教育、生涯学習、文化、スポーツなどの教育分野全般にわたっての具体的な取組や目標とする指標を明らかにし、学校や家庭、地域とともに長期ビジョンをもって次世代を担う新庄っ子の人づくりに取り組んでまいります。

最後に、議員各位並びに村民の皆様にご理解を賜りますとともに、今後のご指導・ご協力を心から切にお願ひ申し上げる次第であります。

平成31年度 一般会計予算概要

歳入

()は前年度比較

[村 税] 213,075千円 (△ 2,915千円 △ 1.3%)

村民税29,088千円、固定資産税177,949千円などです。

[地方交付税] 760,000千円 (15,000千円 2.0%)

自治体の財政状況に応じて国が交付するもので、普通交付税660,000千円
特別交付税100,000千円を見込んでいます。

[国庫支出金] 119,925千円 (△ 24,340千円 △ 16.9%)

道路整備事業補助金37,030千円、地方創生推進交付金14,008千円などです。

[県 支 出 金] 94,045千円 (△ 4,058千円 △ 4.1%)

サテライトオフィス誘致事業補助金5,000千円、中山間地域直接支払事業補助金19,689千円、
多面的機能支払交付金5,262千円、市町村提案型森づくり事業補助金1,400千円、
造林事業補助金22,236千円などです。

[村 債] 111,400千円 (△ 7,640千円 △ 6.4%)

災害復旧を行うための長期借入金として災害復旧事業債13,200千円
普通交付税振替分として、臨時財政対策債30,000千円などです。

[そ の 他] 240,955千円 (△ 511,447千円 △ 68.0%)

このほか、財産収入、繰越金、使用料及び手数料、分担金及び負担金、寄付金等の自主財源と、地方
譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金など240,955千円を見込んでいます。
歳入総額は1,539,400千円です。

歳出

[議 会 費] 46,102千円 (2,049千円 4.7%)

議会運営費、議員報酬（8名分）及び職員給与費などです。

[総 務 費] 277,439千円 (△ 321,023千円 △ 53.6%)

職員給与費、各委員等報酬、真庭市への事務委託料のほか、財政調整基金積立金など122,083千円、
メルヘンの里づくり特別事業費18,037千円、企画費76,261千円、情報施設運営事業費10,811千円など
総務管理費として249,591千円、戸籍住民基本台帳費12,337千円、選挙費4,925千円、徴税費9,351千円
などです。

[民 生 費] 267,371千円 (△ 14,041千円 △ 5.0%)

村社会福祉協議会補助金61,685千円、療養給付費負担金14,839千円、障害者自立支援訓練等給付費
17,294千円、村敬老年金・老人クラブ活動補助金7,340千円、国保・介護保険・後期高齢者医療など
特別会計繰出金37,220千円など社会福祉費として189,653千円、子ども手当・保育所の経費など児童
福祉費に57,238千円、生活保護費に20,480千円などです。

[衛 生 費] 108,758千円 (△ 13,435千円 △ 11.0%)

乳幼児・児童生徒医療費、各種検診、予防接種のほか、国保診療所・国保歯科診療所・簡易水道事
業・下水道事業特別会計繰出金、真庭市（ゴミ処理等）事務委託料など保健衛生費として106,968千
円、し尿処理委託費など清掃費として1,790千円などです。

[農林水産業] 218,442千円 (△ 46,130千円 △ 17.4%)

中山間地域直接支払事業26,237千円、有機農業推進事業5,458千円など農業費に115,024千円、森林環
境保全直接支援事業45,363千円、森林環境保全整備事業8,915千円など、林業費に103,418千円です。

[商 工 費] 56,286千円 (8,955千円 18.9%)

真庭市商工会助成金など商工総務費に7,935千円、各種観光施設維持管理費・さくらまつり等イベン
ト開催費など観光費に36,310千円、道の駅・国立公園毛無山周辺施設管理費に12,041千円です。

[土 木 費] 174,947千円 (△ 163,158千円 △ 48.3%)

職員給与費、下水道特別会計繰出金など土木管理費に51,326千円、村道改良など道路橋梁費に110,049千円、河川改修など河川費に1,000千円、村営住宅の維持費など住宅費に12,572千円などです。

[消 防 費] 57,684千円 (9,140千円 18.8%)

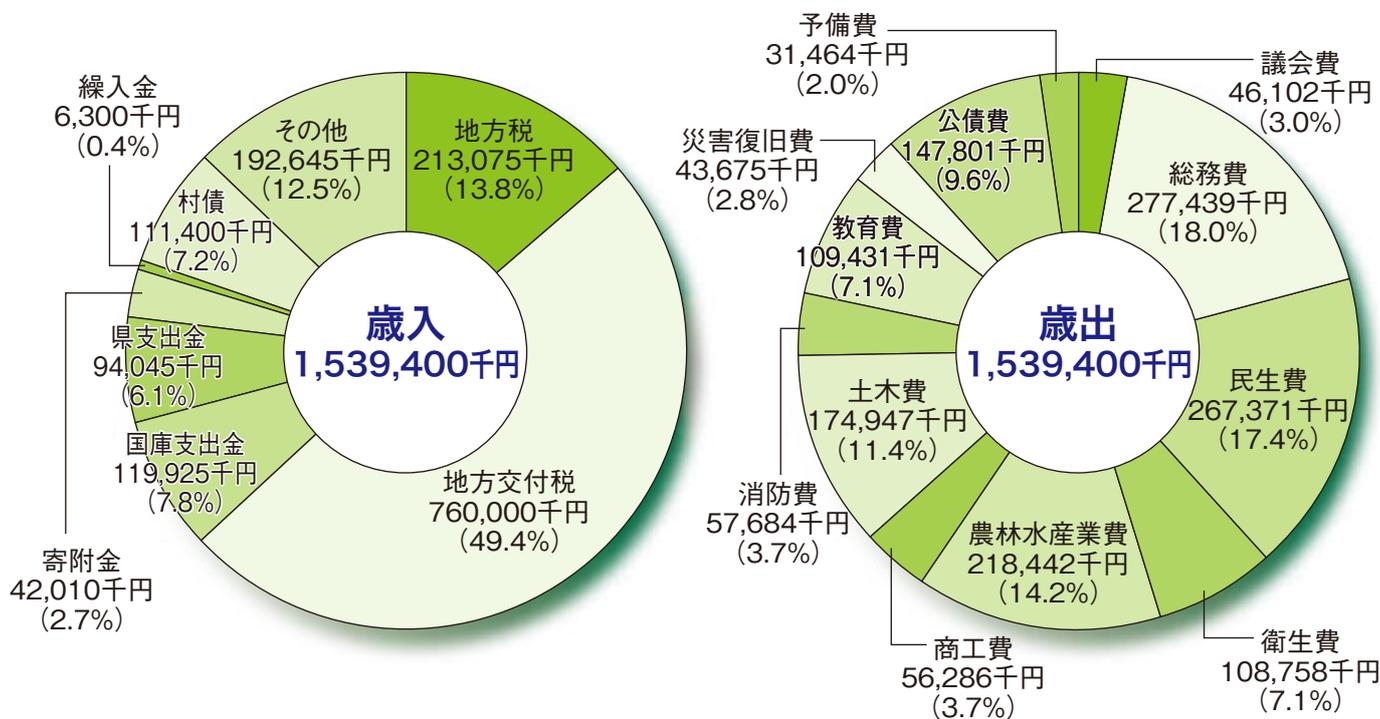
消防団活動など非常備消防費に13,068千円、真庭消防事務委託料など常備消防費に38,565千円、消防施設費、災害対策費に6,051千円などです。

[教 育 費] 109,431千円 (△ 33,708千円 △ 23.5%)

教育委員会費・事務局費・通学バス事業費の教育総務費に36,371千円、小学校費に18,882千円、中学校費に14,226千円、公民館活動・文化財保護事業など社会教育費に31,403千円、給食関係・体力づくり推進費など保健体育費に8,549千円などです。

[公 債 費] 147,801千円 (△ 5,634千円 △ 3.7%)

大規模事業を行うために借入した長期借入資の返済に充てる予算で、元金140,706千円、利子7,095千円です。予備費31,464千円で歳出総額が1,539,400千円となります。



特 別 会 計 予 算

(単位:千円)

会 計 名	平成31年度	平成30年度	増 減 額
国民健康保険事業特別会計	164,000	165,000	△ 1,000
簡易水道事業特別会計	31,000	48,300	△ 17,300
国民健康保険歯科診療施設特別会計	33,800	35,000	△ 1,200
土地取得特別会計	200	200	0
介護保険特別会計(保険事業勘定)	154,000	167,000	△ 13,000
下水道事業特別会計	45,100	62,800	△ 17,700
宅地造成事業特別会計	2,800	2,800	0
国民健康保険診療所特別会計	61,000	60,000	1,000
後期高齢者医療特別会計	14,900	15,300	△ 400

平成31年度 人事異動

教育委員会		
課長	山田	幸紀
主事	小泉	潮
指導主事	行安	克昌
臨時主事	多久間	美保
臨時主事	中島	善子
【学校関係】		
臨時業務員	増本	美穂子
臨時調理員	長尾	佳奈

産業建設課		
課長	高岡	秀行
係長	島田	兼宏
主任	竹本	貴志
主任	池田	洋文
主事	前田	大典
主事	植木	望
主事補	石原	幸朗
臨時	川上	好美

住民福祉課(福祉事務所)		
課長(兼務)	大野	厚吉
主任	竹本	美香
主任	藤井	教司
主任	渡辺	清恵
主事	古南	佳美
主事	大塚	舞奈
栄養士	山田	桃子
主事	有吉	真那実
主事	法花	巧

村長	小倉	博俊
副村長	大野	厚吉
教育長	石倉	須美江

出納室		
会計管理者(兼務)	石藤	延史
主幹	柴田	清
主事	寺下	あゆむ

派遣職員	
(株)まちづくり新庄村	岩佐 博明
	山田 遼平
岡山県	小畑 貴弘
岡山県農業共済組合	執行 滉人

内科診療所	
看護師長	門 美結紀

歯科診療所	
所長	金盛 久展
係長	磯田 恵里子
歯科助手	足羽 小百合

保育所	
所長(兼務)	大野 厚吉
係長	山田 佳子
保育士	島田 真里奈
保育士	瀬藤 葵
調理員	長尾 ゆかり
臨時保育士	磯上 智美
臨時保育士	峪田 尚美
臨時保育士	持徳 佳代子

総務企画課		
課長	石藤	延史
課長補佐	辻	るり
係長	日並	千昭
主任	三船	裕美
主任	千葉	智明
主任	山本	圭一郎
臨時業務員	宝田	裕子

新任等あいさつ



副村長 大野 厚吉

新たに副村長としてお世話になることになりました大野厚吉です。従前と同様よろしくお願ひいたします。



教育長 石倉 須美江

この度、4月1日付けで教育長に任命されました石倉須美江です。村の宝である新庄っ子の生きる力を育み、「ふるさと新庄」を愛する心を持ち続けることも像を目指します。また、学びの場の提供に努めてまいります。

す。これまでの2年間のご支援に感謝し、村民の皆様と協力しながら、新庄村の教育振興のため尽力してまいります。引き続き皆様のご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

【総務企画課】

主事 執行 滉人



昨年10月から新庄村役場で勤務させていただいております執行滉人(しぎょうあきと)と申します。この4月から岡山県農業共済組合へ出向しております。社会人歴半年で、まだまだ未熟なところが多くご迷惑を多々お掛けするかと思いますが、よろしくお願ひいたします。



【住民福祉課】

保健師 有吉 真那実



この度、保健師としてお世話になることになりました、有吉真那実です。自然豊かで住民の方々が温かいこの村で働けることを嬉しく思っています。不慣れなことも多く、ご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、お力になれるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

石原幸朗（ゆきあき）と申します。出身は津山市です。社会人1年目で、色々とはわかりませんが、村民の方々が住みやすい環境を作っていけるよう努力していきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

【教育委員会】

主事 小泉 潮



4月から教育委員会で勤務させていただくことになりました、小泉潮と申します。京都出身で

すが、この土地の豊かな緑と水人の営みに魅了され、次世代に伝え残す手伝いがしたいと、移住、転職してまいりました。不慣れなことも多く、皆様にご迷惑をお掛けすることもあるかと存じますが、精一杯職務に向き合います。ご指導のほどよろし

くお願ひいたします。

指導主事 行安 克昌



この度、新庄小学校を定年退職し、4月から教育委員会で指導主事として勤務いたします行安克昌と申します。新庄村の教育が益々発展していきますよう新たな気持ちで精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

寛治です。真庭市立川上小学校からまいりました。歴史ある自然豊かな新庄村で、地域の宝である子どもたちをしっかりと育てていきたいと考えています。チーム新庄一丸となって取り組みます。よろしくお願ひいたします。

養護教諭 美甘 英子



4月より、新庄小学校でお世話になることになりました美甘英子です。3月までは新庄中学校におりました。引き続き、自然豊かで心温かな人の集う新庄村で、子どもたちのために頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。

【小学校】

校長 原田 寛治



この度、新庄小学校でお世話になることになりました、原田



主事補 石原 幸朗

4月から産業建設課で勤務させていただくことになりました、



臨時業務員 増本 美穂子



4月から小学校と中学校でお世話になることになりました増本です。新庄村に引っ越してきました4年目になりました。色々とお迷惑をお掛けすることがあると思いますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。

【中学校】

教諭 仁木 比佐子



この度、美作の宿場町の一つ勝間田宿の勝央町立勝央中学校からまいりました仁木比佐子です。担当は英語です。歴史と文

化、豊かな自然に恵まれた新庄中学校でお世話になります。微力ではありますが、雪桜舞う美しい学び舎、新庄学園のために頑張つてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

教諭 藤原 琢巳



この度、新庄中学校で勤務させて頂いていただくことになりました藤原琢巳です。昨年度まで大学生だったため、まだまだ未熟な面も多くあると思いますが、新庄村の自然豊かな素晴らしい環境の下で生徒達と共に成長していくことができればと思っております。精一杯頑張りますので、どうぞよろしく申し上げます。

講師 太田 康晴



今年度から新庄中学校でお世話になります太田康晴です。担当教科は英語です。小学校でも授業をさせて頂いていただきます。豊かな自然に囲まれた新庄村で、子ども達と沢山の思い出を作っていきたいと思っております。1年目でご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願いたします。

養護教諭 影山 由貴



この度、新庄中学校の養護教諭としてお世話になることとな

りました影山由貴です。美しい自然と町並み、伝統的な文化が大切に守られてきた新庄村で働かせていただけることを心から楽しみにしております。子ども達の健やかな成長を見守ります。どうぞよろしくお願いたします。

事務職員 畝本 智美



この度、津山市立誠道小学校より転任してまいりました畝本智美と申します。6年前に初任校として新庄中学校で勤めさせて頂いていただきました。初任者に戻った気持ちで頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。



**平成31年度区長
(環境衛生委員)さん
お世話になります。**

野土路 前田昌郎
高下 林修亨
中谷 金澤宏
浦手 津田信行
梨瀬 坂本元利
大原 河井信五
滝の尻 石倉久未
田浪 田浪雅己
二ツ橋 清川修行
戸島 清水正敏
田井 坂本茂樹
田中 柴田進
鍛冶屋 山中廣泰
幸町 深井英俊
上町 高村與則
本町 芦川巖
中町 木代芳典
東町 谷口浩基
西町 松葉孝明
旭町 大野循二
茅見 高島昌司
大所 佐々木清英
田中住宅 西村嘉泰
カケ住宅 門村保宣
がいせん桜団地 綱島弘通
(総務企画課 辻)

平成31年初出式挙行

新庄村消防団
女性消防隊
少年消防クラブ

3月31日(日)、村内外より多数の来賓を迎えて消防初出式が盛大に挙行されました。本年は、悪天候のため中学校体育館での実施となりました。

2名の方が新入団員として入団され、代表で岩本雄基団員が宣誓し、表彰では延べ13名の消防団員が表彰を受けました。

また、長年消防活動等に尽力された石藤勝美前消防団長へ顕彰状並びに名誉消防団の帽子及び法被が贈呈されました。

新入団員、表彰受賞者、顕彰状贈呈者及び感謝状贈呈者は次の皆さんです。

【新入団員】

本部 執行 滉人
第4部 岩本 雄基

【表彰受賞者】

岡山県知事優良消防団員章

班 長 深田 敦史

岡山県消防協会功労章

分団長 北畑 光則

岡山県消防協会表彰章

副部長 竹本 貴志
班 長 新家 道正

班 長 宍戸 章宏
副部長 本田 正人

新庄村長表彰勤続章
部 長 上田 雄喜

班 長 藤井 教司
班 長 清川 博義

新庄村長表彰精勤章
班 長 大垣 輝男

副部長 本田 正人
団 員 大垣 一成

新庄村消防団長表彰
ラッパ隊特別表彰
班 長 坂本 典明

【顕彰状・感謝状】
新庄村長顕彰状
(新庄村消防団退団者)
石藤 勝美

新庄村長感謝状
(新庄村消防団退団者)
寶田 和儀

新庄村長感謝状
(女性消防隊退団者)
福井 由美
(総務企画課 千葉)



林業活性化委員会

林業活性化委員会を3月19日(火)に開催しました。委員会では、平成30年度に実施した村営住宅の建設、航空レーザー航測による森林現況調査、林業活性化施策の検討について報告を行いました。

森林現況調査については、詳細な地形、スギ、ヒノキの単木の測量結果等が示されました。この調査成果については、4月から始まる林地台帳の閲覧、交付や森林施業の推進に活用する予定であり、委員からも当該データの有効性について言及がありました。

今年度については、林業活性化施策案を具体的な事業案としてブラッシュアップしていく予定です。

(産業建設課 池田)



第3回ウスイロヒヨウモンモドキ
創作童話大賞 受賞者発表!

芸術の力で何十年何百年もウスイロヒヨウモンモドキが舞う世界を残していきたいという思いから始めたウスイロヒヨウモンモドキ創作童話大賞ですが、第3回となり、県外からの応募も増え、多くの応募をいただきありがとうございます。

小・中学生の部に新庄村内から1作品、一般の部に新庄村内外から22作品の応募があり、神崎博彦先生（津山市在住の作家）による厳選な審査の結果、次の方々が受賞されました。先生のコメントを添えて発表させていただきます。おめでとございます。

【一般の部】

大賞 『ウスイロヒヨウモンモドキ』

キ〜希望を運ぶちよう

作：福島 洋子（長崎県島原市）

災害と事故に遭った2人がウスイロヒヨウモンモドキを通して希望を持って歩んでいこうとするお話。ストーリー性もあり、文章も平易で簡明性があり、子どもたちにとっては読みやすいと思います。頻発する自然災害や交通事故でどれほど多くの人が生きること奪われ、生活を奪われ、希望を奪われていることでしょうか。この2人

は、小さくて目立たないウスイロヒヨウモンモドキによって夢を育むことになりました。そして、本物のウスイロヒヨウモンモドキに会いに行こうと動き始める2人が描かれています。

今、人間も蝶もすべての生き物も、人間が造ってしまった厳しい環境の中を過ごしています。動き始めないと事は始まらない。ウスイロヒヨウモンモドキに会うことによって、あみの家族も2人も何かが始まりそうな予感がするお話でした。

優秀賞 『大山みちをのぼったら』

作：吉原 達之（岡山市）

みち・大山・牛や馬・牧場・牛市・牧草地などの言葉が、物語の最初から出てきます。牛や馬が草を食べている高原の広い原っぱの中でお話が展開されていくような自然の風景が映像として浮かんできます。

小学3年生のコタローくんは、今日も牛の世話をしながらおじいさんから大山の牛市について教えてもらう中で、ウスイロヒヨウモンモドキの話が聞きました。ウスイロヒヨウモンモドキが飛び交うことでこの地域にも夏が来たように知らせてくれる蝶を懐かしがるおじいさんにコタローくんは夢をかなくてあげたいと思うのです。この話は、おじいさんから孫へ、

二人が共通の仕事をするこゝよってウスイロヒヨウモンモドキへの想いが何気なく次の世代に伝わります。人が人と関わりを持つことによって文化、技術、思想・理想が、自然の形で継承されます。情報機器では感知することのできない心のつながりから得られるのです。

言葉もやさしく読みやすい作品ですし、自然やウスイロヒヨウモンモドキや人間の生活に関わる作品として良い作品だと思います。

優秀賞 『リンドウの花は空の色』

作：長野 博英（広島市）

新庄村の秋空の色に染まってくリンドウの旅立ちを描いた作品。リンドウを育てている森田さんと旅立つリンドウがこの地を離れていくさびしさや怖さを会話を中心に話が展開しています。新庄村の空の青さをリンドウでもって街に運ぶことによって、都会での暮らしに疲れた人たちを癒し、笑顔になつてくれることを願って送り出す森田さんの想いも描かれています。

とても読みやすく書き手の思いが読み手に気持ちよく伝わる作品です。また、新庄村のさまざまな自然の中で、空の色とリンドウの花とをつないでお話を書いたことは素晴らしい発想だったと言えます。新庄村の自然の一つひとつが

街に住んでいる人たちの心の中に入っていくのではないかと思わせる作品でした。ただ、読み手が小学生としたら、漢字の使用や表現の仕方に配慮があればなお良かったですね。

【小・中学生の部】

佳作 『新庄川のアカハライモリ』

作：白井 和澄（新庄村）

新庄川の中にすむアカハライモリを題材に、その生態をとらえて書いています。きれいな水にすむ、共食い、成長の過程のことを書いていますが、1年後からは、ごくさっぱりにはかお話が進んでいません。原稿用紙3枚に書くことができるわけですから、もっと、想像力を活躍させ、イモリや相手イモリの行動や会話を入れながらお話を展開させたらどうでしょう。源流から流れ出た新庄村の水の中で暮らすアカハライモリを取り上げてお話を書いたことに自然を大切に話として賞賛します。



**平成30年度
第2回国保運営
協議会報告**

2月12日、平成30年度における2回目の国保運営協議会が開催されました。

今回の運営協議会では、平成26年度より協議事項となっていた、「新庄村国民健康保険表彰条例」の廃止と、それに替わる保健事業の推進が協議されました。

「新庄村国民健康保険表彰条例」は、一年間に渡り医療機関で治療を受けていない、いわゆる「無受診世帯」を健康優良家庭として表彰する制度でした。しかし、昨今の予防医学の観点から、病気があってもがまんして治療を受けないことを奨励するような制度は好ましくないのではないかと、との意見が一部の委員から出ていました。

数年に渡り協議を行った結果、平成30年度末で「表彰条例」を廃止し、31年度からは特定健診

や人間ドックを受診して、自らの健康管理を積極的に行うため、

① 健康まつりの特定健診を受けた方に商品券等を贈呈する。(国保加入者のみ、詳細については検討中。)

② 「新庄村人間ドック検診助成金交付規則」を改正し、人間ドック検診費用の70%を補助する。(後期、国保加入者。ただし、上限あり。)

以上の保健事業を実施することとなりました。

特定健診や人間ドック等を受けて、自分の健康状態を把握しておくことは、日常生活の質を高め、体調の変化を感じたときに適切な処置を受けるきっかけとなります。自分の健康状態を知り、積極的に健康管理を行いましょう。

(住民福祉課 渡辺)

小学校だより

新年度のスタート!

4月8日(月)、新庄小学校の新任式・始業式がありました。今年度より新任式・始業式を小学校中学校合同で行うことにしました。会場が中学校だったこともあり、小学生は緊張した面持ちでしたが、しかしそのきりっとした表情はまた一つ大きくなった成長のようでもあり、頼もしく思いました。また、4月10日(水)には、平成31年度の入学式が行われました。新しいランドセルを背負ったかわいらしい8人の新入生を迎え、全校44人でスタートしました。

《学校教育目標》

「夢や希望を持ち、心豊かにたくましく生きる新庄っ子の育成」

4月より新庄小中一貫校となりました。小中職員一丸となって、新庄っ子のため教育の充実に努めてまいります。

本年度も、村民皆様のご協力とご支援をよろしくお願いいたします。
(新庄小学校 岡田)



今月の俳句

(新庄村俳句教室より)

春寒や心が和む伯耆富士
動かぬと決めて寒鯉池の底
所在なき猫歩き出す初稲荷
お砂場にシャベルが一つ春うらら
春炬燵テレビに捕う城主猫

兵江 道子
峠下 巖
渡邊 算人
三鴨 浩子
樋口 正直

お知らせ

《戸籍の動き》

平成31年3月受付分

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

お詫びと訂正について

平成31年2月20日発行の、第444号について、《戸籍の動き》内、清川結月さんの父親「裕矢」さんのお名前が「裕也」さんとなっていました。訂正いたしますとともにお詫び申し上げます。
(住民福祉課 山田)

年金相談

5月の年金相談日をお知らせします。

日時

5月9日(木)	10時～12時
5月23日(木)	13時～15時
	10時～12時
	13時～15時

場所

真庭市役所久世本庁舎

予約先

津山事務所 お客様相談室

0868-31-2360

*自動音声案内が始まりましたら①番を押し、次に②番を押ししてください。

*相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

*年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。

(住民福祉課 古南)

4月の納税

固定資産税 (1期)
軽自動車税 (全期)

納期限 5月7日(火)

2月期の交通事故発生状況

区分	村内		真庭市内		
	2月期	本年の累計	2月期	本年の累計	
事故	件数	0	0	3	8
	死者	0	0	0	0
	重傷	0	0	0	2
	軽傷	0	0	5	9

(総務企画課 寺下)

お元気ですか？

「こころの健康」

春は、気候はもちろんのこと、新しい環境などへの「変化」の多い季節です。そのため、身体と心にストレスがかかり、メンタル面を支える自律神経も乱れがちになってしまいます。心の健康を保つために次の5つを心がけましょう。

1. 生活リズムを整える

健康な心は、リズムある生活習慣の中でつくられます。「起きる時間」、「寝る時間」、「朝昼夕の食事の時間」をなるべく固定させましょう。

2. 栄養バランスのよい食事を摂る

炭水化物、たんぱく質、脂質以外にもビタミンやミネラルが豊富な野菜や果物をしっかり摂取しましょう。中でも旬のものは栄養価が高いです。

3. 休養を取る

休日には何もしない、のんびりした時間が必要です。プライベートも忙しくしすぎないように

に気をつけましょう。

4. 体温調節をしっかりと

気候が不安定な春には「薄物の重ね着」を心がけ、暑さや寒さを感じたら、すぐに脱ぎ着できるように備えておきましょう。暑さや寒さもストレスになります。

5. 発想の転換をする

困ったことや問題を抱えたとき、違う発想をしてみると気持ち楽になったり、前向きになったりします。

例1) 半分しかできなかった

↓半分もできた

例2) この人のやり方は気に入らない

↓人の数だけ考え方があ

る

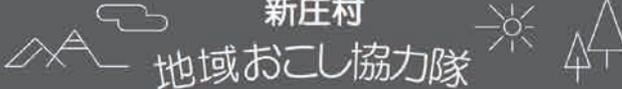
4月や5月は「心の危機」が集中する時期です。今年度より

新庄村自殺対策計画を第2次健康メルヘン21計画書改正版にて新たに「こころの健康」と位置づけ追加しています。5つを心がけ、家族や友人に相談したり、相談ダイヤルを活用するなど、無理をすることなく日々の生活を送りましょう。

(住民福祉課 大塚)

毎月順番に、日頃の活動を発表していきます！

2019年4月



新庄村
地域おこし協力隊

今月の活動報告

今月のメインは

観光(宿泊)
おきつ みゆ
沖津 美邑
です！



やる気は一人前！ 新社会人、地域おこし協力隊になる

はじめまして！この4月 新卒で新庄にやってきまし
から「須貝邸」を中心に活動
た。

を始めさせていただき、沖 赴任初日の4月1日に早
津美邑と申します。先日、 速の洗礼。雪が降りました。
新元号が決まりました。そ これから暖かくなるだけだ
んな記念すべき「令和元年」 と思ひ込んでいた私。暖房
に、新たな土地での挑戦 器具や冬用タイヤの調達を
がスタートできることを嬉 しておらず・・・とても困
しく思っております。

私は平成8年生まれの22 庄の方々に助けられ、乗り
歳です。出身は徳島。3月 越えることが出来ました。
まで岡山県立大学で建築と 心身ともにあたたまる一件
デザインを学んでいました。 でした。助け合ったり挨拶

をしたり。些細なことを一
つとっても、村においての
人々の関係性はあたたかく
強い繋がりを持っている
感じます。私もその中の一
員として、これから皆様と
繋がっていききたいです。よ
ろしくお願い致します！

沖津 美邑





林業
つかだ こうすけ
塚田 浩介

今月の活動は①村内山林の神庭谷で間伐作業、伐倒や造材等②野土路で間伐作業、伐木や造材等③蒜山で支障木の伐採を行いました。暖かくなって作業がはかどります。



林業
とちざわ
柘澤 まどか

暖かさとともにイベントが増えてきました。桜の開花・がいせん桜まつり2019に向け、芝桜の植え付けや桜祭り募金筒の仕上げなど村の皆さんと準備をした一ヶ月でした。

社協だより 理想の福祉を目指して

社会福祉協議会 理事会・評議員会開催

3月20日（水）平成30年度第4回理事会及び3月27日（水）平成30年度第3回評議員会を開催しました。

協議内容は、平成30年度補正（第3号）予算案・平成31年度事業計画案・当初予算案等を審議していただき、原案通り可決承認されました。

平成31年度も村民皆様のご理解とご協力をいただきながら福祉の向上を目指し、事業に取り組んでいきますので、引き続きよろしくお願いいたします。

デイサービスの活動紹介

春らしくなってきましたが、「彼岸過ぎて七雪」と利用者様が言うとおりの4月はじめにも雪が積もった新庄村。

「利用者様のその人らしい暮らしを支えるデイサービス」と

して目標を掲げ活動を行っています。

今年度は、ますます、村民の皆様との交流を深めていき、地域に根付いたデイサービスを目指していきたいと思えます。

その第一弾として、4月2日にさくらの里の利用者様と一緒に「新庄田植え唄交流会」を行いました。新庄に受け継がれた「田植え唄」を新庄の小学生が踊り、唄や三味線を地域の方と利用者様と一緒に演奏しました。その後には「昔の田植え」について子供達から質問があり、「昔はなあ〜」と会話も盛り上がりました。子供達だけでなく、同じ年頃の懐かしい顔もそろい、「久しぶりだなあ、会えて嬉しいわ〜」

と笑顔がこぼれていました。このような地域に開けた活動をこれからも積極的に行っていきたいと思えます。



職員紹介

縁あって勝山から通勤させていただくことになりました山谷朋子です。一日でも早くこちらの仕事に慣れて、利用者の皆様により良い介護が提供できるように頑張ります。



4月より小規模多機能型居宅介護事業所さくらの里でお世話になる事になりました西村順子です。初めての事ばかりですが、少しでもお役に立てるように頑



張りたいと思います。よろしくお願ひします



職員の異動（4月1日付）

小規模さくらの里

管理者兼ケアマネジャー

本田 恵子

ケアマネジャー 池田 誠

生活相談員 酒井 智子

【ご寄付】

3月1日〜3月31日

新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

◆香典返し

津田美佐穂 様

厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ

56-2001

中学校だより

平成31年度のスタートです

中学校入学おめでとう



4月8日(月)始業式、9日(火)入学式があり、全校生徒19名で新たな年度がスタートしました。

《学校教育目標》

「夢や希望をもち、心豊かにたくましく
生きる新庄っ子の育成」

《めざす児童・生徒像》

- ・将来の目標を持って主体的・意欲的に学ぶ児童・生徒
- ・自己肯定感と思いやりをもち、認め合える児童・生徒
- ・心身を鍛え強い意思をもち挑戦する児童・生徒
- ・地域を愛し誇りに思い地域との共生を考える児童・生徒

上記を達成するために、①愛情・情熱・創意工夫のある教職員であること。②児童・生徒や教職員、保護者、地域とともに学び、協働できる教職員であること。③自らの資質や能力を高めるために、主体的に研究と修養に努める教職員であること。④『タイムマネジメント』が行える教職員であることを目指して精進していきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

(新庄中学校 河井)

保育所だより

1歳児—6名・2歳児—4名・3歳児—5名・4歳児—5名・5歳児—8名の28名でのスタートです。

入園式では、緊張や不安で涙が出てしまうお子さんもありましたが、進級したことがとても嬉しく、笑顔で先生や友達と挨拶を交わす子ども達の様子も見られました。

はじめての集団生活へ踏み出した新入の子どもたちと、進級し新たな気持ちでスタートした子どもたち。一人ひとりの心に寄り添い、「保育園、大好き!」と感じられるような保育を心掛け、保護者の皆様とさまざまな方法でコミュニケーションをとりながら、園での様子も含め、子どもの一日の生活を保護者と共有し、一緒に支えていけるような関係を築き「共に子どもを育てる」という気持ちを大切にしていきたいと職員一同心を一つにしています。

また、地域の力を借りて新庄村ならではの保育

入園おめでとう



に取り組み、「新庄が大好き!」な宝っ子に育つよう、保護者の皆様と一緒に子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

今後とも、地域の皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

(保育所 山田)